

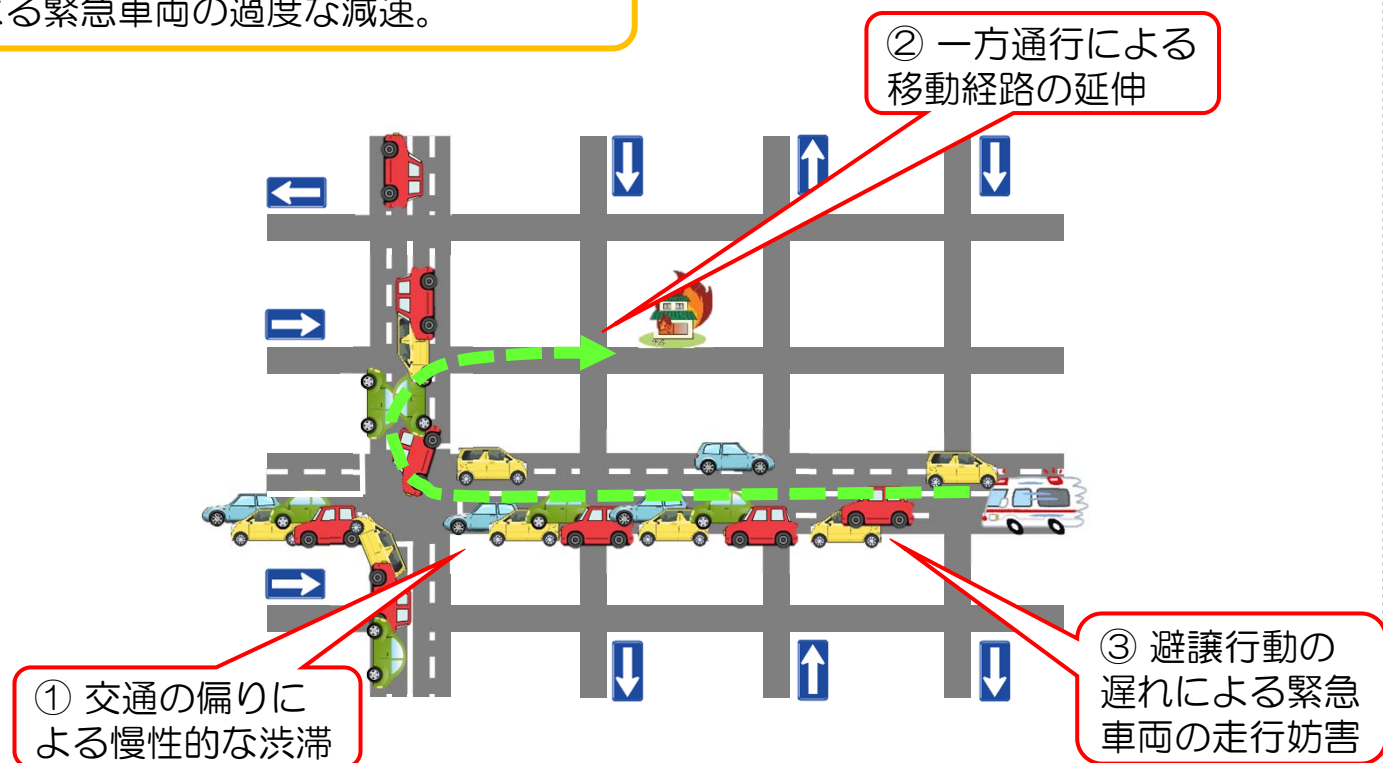
自動運転車と交通インフラが連携する超グリーン高度交通システム (1/2)

提案者名	国立研究開発法人 情報通信研究機構 ワイヤレスシステム研究室	連絡先	matsumura@nict.go.jp
------	--------------------------------	-----	----------------------

- 5Gの無線ネットワークで交通に係る広域情報および末端情報を広く収集し、それらを活用することで交通上の様々な制限を動的制御することによって、交通インフラの無駄を軽減して効率化を図る高効率グリーン交通システム。
- 自動運転の実用化による恩恵の最大化を目的とし、安全を担保しつつ速度や通行方向などの交通制限を動的制御することによって慢性的渋滞など交通システムが抱える諸問題を解決し、交通インフラ全体が連携した低燃費交通システムを実現する。

現交通システムの問題：

- ① 交通の偏りによる慢性的な渋滞の発生による機会損失。
- ② 一方通行による移動経路の冗長化。
- ③ 避讓行動の遅延による緊急車両の過度な減速。



自動運転車と交通インフラが連携する超グリーン高度交通システム (2/2)

5Gで解決：

- ① 交通の集中に基づく車線や信号の動的制御により慢性的渋滞を緩和。過減速の頻度を軽減して燃費を改善。
- ② 通行方向の動的制御により移動経路を最短化。
- ③ 緊急車両の接近を無線通知することで、緊急車両の優先走行を支援。

5Gの技術応用

- ✓ 超高速伝送
広域・狭域の情報収集
- ✓ 高信頼・低遅延
交通制限の動的制御および自動運転制御
- ✓ 超多数接続
交通が集中するホットスポットでの安定接続
- ✓ 高速接続
緊急車両の優先走行支援

